

問題解決とプレゼンテーション

「情報I」第8章

Contents

- | | |
|-------------------|----|
| 1. 問題解決と情報デザイン | 01 |
| 2. プレゼンテーションリハーサル | 15 |
| 3. プレゼンテーション発表会 | 17 |

この章ではプランニングシートを使います。
プランニングシートは以下からダウンロードしてください。

ファイル名：
[08]課題①プランニングシート



この章の動画
「問題解決とプレゼンテーション」



クラス： 番号： 氏名：

問題解決と情報デザイン

「情報」で取り扱うテーマのうちの一つの柱は「情報デザイン」です。「情報デザイン」とは何かについては既に学習しましたが、ここでは、「情報デザイン」を考えることで、デザインを問題解決に生かす術を学びます。

■ 問題解決とは

問題解決とは

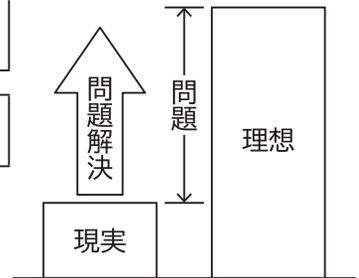
問題 = あるべき**理想**の姿と**現実**とのギャップ

問題解決 = 現実を理想に近づけていくプロセス

※最善の解決策を考えて実行することが求められる

問題解決をしていくためにもっとも大事な心がけは

- ◆ 自分の力で**考え抜く**こと
- ◆ 自分自身で行動すること



問題解決とプレゼンテーションの作業手順

問題解決の流れ



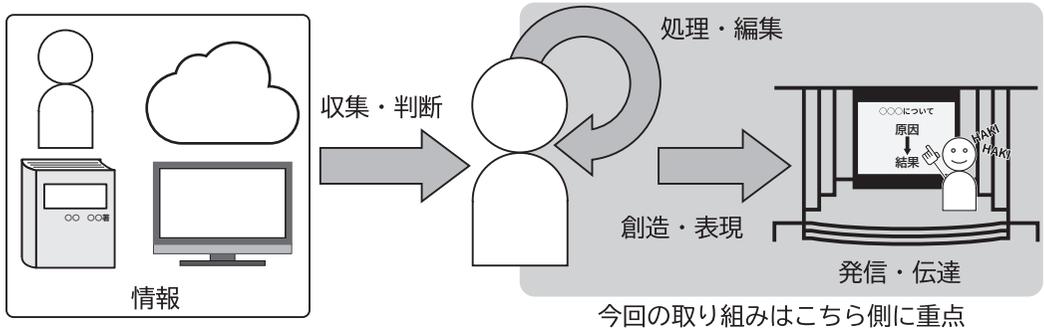
プレゼンテーションの流れ

① 問題の発見	残念なデザインを発見し、問題点を明らかにする
② 解決策の立案	問題点を解決したデザインの提案
③ 制作・発表	①、②をもとに提示資料を作成、資料を提示しながら発表する
④ 発表・評価	自身の発表を振り返り、次の発表の改善につなげる

■ 課題を通して身に付けて欲しい力

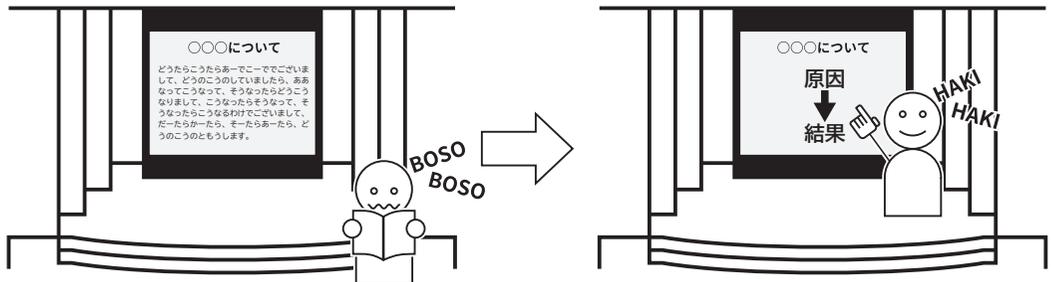
情報活用の実践力

情報活用の実践力 = 情報を収集・判断から発信・伝達するまでの一連の能力



※「総合学習」も同じ力を身につけることが一つの目標となっている
→「情報」は「総合学習」で身に付ける力を補う

プレゼンテーションのゴールイメージ



※人前で発表する際に、どうすれば**よりよく伝わるか**、互いに発表しあう中で学びとる
→ここでは、**ゴールイメージ**をもってもらうことが目的

人に伝えるとはどういうことかを学ぶ機会となるだろう

情報デザイン的なものの見方・考え方

日常生活の中で身近にある「デザイン」をよく観察する中で、世界を観察する目を養う
デザインを題材にして、問題解決の考え方を身に付ける
デザインとは何かについて考え、情報デザイン的なものの見方・考え方を身に付ける

■ 本章の課題

課題の概要

日常生活の中で見つけた残念なデザインとその改善策について

日常生活の中で見つけた[†]いろいろな「デザイン^{††}」について

①わかりづらい、使いにくいなどの残念な点について説明

※そのデザインはどこで見つけたものなのか？

※そのデザインが、あなたにとってどのような困りごとがあったのか？

②どうすればより分かりやすくなるか、使いやすくなるかを提案

③このことから考えられる「デザインの視点」を一つ紹介

※「誰でも分かりやすく」や「誰もが使いやすく」のような抽象的なものは**NG**

※「ジャンプ率を意識する」「視線を集中させる」など、**具体例**を紹介して欲しい

[†]インターネット、SNS等から拾ってきたネタは**禁止** → 必ず実生活の中で見付けること

^{††}情報デザインでも、工業デザインでも、何でも構わない

最もよい発表：自分にしか語れないことを自分の言葉で語る

課題の流れ

①プランニング		発表する内容を考える 「残念なデザインとその改善策」
②スライドの制作		発表するためのスライドを制作する 理解を促すために提示資料を制作する
③プレゼンテーション発表		提示資料を指さすなどして、 人に理解してもらうように話しをする

課題の詳細

課題①：プランニング

プランニングシートに下記3点を記入し、PDF形式または画像で提出

→プランニングシートは手書きアプリ/ワープロアプリどちらで取り組んでもよい

→冊子のプランニングシートに手書きで取り組み、写真を撮って提出しても構わない

1. 残念なデザインの写真を貼り付けるか概略図を描き、説明を加える

2. 改善策を施したデザインを描き、説明を加える

3. このデザインから考えられる「デザインの視点[†]」を一つ紹介する

[†]デザインの視点は「誰にでも分かりやすく」のような抽象的なことではなく**具体例**を

提出期限：

課題②：スライドの制作

URLで共有できるクラウド制作アプリで制作[†]

→共有用のURLのリンクをコピー・アンド・ペーストして提出

※スライドのサイズは、必ず**4:3**のレイアウトで作成すること

[†]Canvaがオススメだが、すでに自分の慣れているものがある人はそれでも構わない

提出期限：



16:9 スライドではスクリーンに
使えないスペースが生じる



スライドの使えるスペースが
減ってしまう



スライドの比率は学校の先生に確認しよう

課題③：プレゼンテーション発表

授業時間を使い、クラスみんなの前で口頭発表する

